

ウルグアイ経済報告（9月分）

【概況】

- 9月の消費者物価指数（対前年同月比）は、5.75%となり、2ヶ月連続でゆるやかに上昇しているものの、7ヶ月連続で政府のインフレ目標（3～7%）の枠内に入った。引き続き、アルコール飲料・タバコ及び教育以外の分野では、前年同月比で1桁台の増加に留まっている。
- 9月の対ドル為替レートは平均28.91ペソと、前月比0.84%のペソ安で、4ヶ月連続でペソ安傾向となったが、ここ数ヶ月間大きな変動は見られない。
- 9月の輸出額は、前年同月比で32.1%増と大幅な増加となった。また、2017年1月～9月の累計でも、前年同期比12.2%増と引き続き高い増加傾向を維持している。輸出額の増加傾向は2016年第4四半期から続いており、2017年第1四半期～第3四半期は平均9%増となっている。一方、2016年同期は平均8%減であった。
- 9月の輸出額増には、輸出品第1位の大豆の輸出額が前年同月比2倍（101%増）となったことが大きく影響した。一方、輸出品第5位の炭酸飲料原料（前年同月比21%減）、第7位のコメ（同24%減）などは輸出額が減少した。
- 輸出額第1位となった大豆は、全体の96%が中国向けであった。また、輸出額第2位の牛肉については、全体の39%が中国向け、同28%がEU向けとなった。輸出額第4位の乳製品については、ブラジル向けが減っており、全体の36%はアルジェリア向けとなっている。
- 9月のフリーゾーンを除いた主要輸出先は、第1位中国（輸出額全体の25%）、次いでブラジル、EUとなった。中国が最大の輸出先となっているのは、大豆の輸出が大幅に増加したほか、木材及び牛肉の輸出も堅調なことが理由であり、輸出額は前年同期比で160%増に上った。
- ウルグアイは2016年に総額246.5百万ドルの関税を支払った。そのほとんどが農畜産物に対する関税であり、中でも牛肉の輸出に係る関税が全体の70%を占めた。次いでコメ及び大豆がそれぞれ7%となっている。支払い相手国としては、中国及びEUがそれぞれ全体の40%を占めている。
- ウルグアイが支払った関税全体の40%をEUが占めており、そのうち85%が牛肉に係るものであったことから、現在交渉が行われているメルコスール・EU・FTA、特に牛肉に関する措置が重要であることが指摘できる。

【トピック】

1 ウルグアイ産生鮮牛肉の日本への輸出解禁に向けた動き

（1）ウルグアイ産食肉の国際市場における将来性

7日、プラド博覧会において「ウルグアイ産食肉の国際市場における将来性」に関する講演会が行われ、ニン・ノボア外務大臣、デ・マツス・ブリーダーズ・パッカーズ・ウルグアイ社（日本ハムが買収した食肉加工会社）CEO、ルシッチ全国食肉協会（INAC）理事などが講演した。8日付「エル・pais」紙によれば、デ・マツス CEO は講演の中で日本について触れ、2018年上半期にはウルグアイ産牛骨なし熟成肉が輸入解禁されるかも知れないとしつつ、日本は魅力のある市場であり、高品質の肉を好む消費者がいることから、特にフィードロットで肥育された牛肉が売れる可能性があるが、関税率は38%と高い旨述べた。

（２）家畜衛生部会委員を含む専門家のウルグアイ訪問

26 日付「エル・pais」紙は、農牧水産省が 10 月 17～20 日に実施される日本の専門家による技術調査の日程調整を行っている旨報じた。同紙によれば、日本の専門家の任務は食肉加工（と畜）施設や農牧水産省の家畜管理体制及び衛生管理体制を確認するためであるが、ウルグアイの牛肉生産の方法を確認するために牧場も調査する予定である。現在、日本には加熱・加工牛肉しか輸出していないが、2000 年まではウルグアイは口蹄疫ワクチン非接種清浄国であり、日本では牛ばら肉等のウルグアイ産生鮮牛肉が高価格で取引されていた。今後、日本市場の解禁後には、輸入業者の要求に応じた対応をとらなければならないが、日本の消費者は脂肪が多い牛肉を食べる習慣があることから、日本市場はフィードロットの高品質の牛肉を消費してくれるという高い期待がある。

2 ベネズエラ与野党間対話へのメルコスール議会参加表明

19 日付「ラ・レプブリカ」紙は、メルコスール議会執行委員会がベネズエラを訪問し、ルセナ全国選挙評議会委員長、モレノ最高裁長官、アレアサ外相、ロドリゲス制憲議会議長、ベネズエラ議会の代表、またデモの犠牲者の家族と面会した旨報じた。同紙によれば、メルコスール議会は、27 日からドミニカ共和国で再開されるベネズエラ与野党間対話に参加する意向を表した。

3 ブラジルによるウルグアイ産乳製品の割当輸入制度導入検討

13 日、リオ・グランデ・ド・スル農業生産者連合を含む伯生産者団体約 800 名は、ウルグアイ産粉乳が国内価格を引き下げているとして同輸入に反対し、バロン・デ・マウア国際橋を数時間におよび封鎖した。14 日付各紙報道によれば、ウルグアイ政府はブラジル政府によるウルグアイ産乳製品の輸入規制導入への反対の意を明確にしている。乳製品はウルグアイの主要産品であり、生産量の約 75%が輸出され、2017 年 8 月の乳製品輸出の 33%がブラジル向けであった。

4 経済成長率

14 日、ウルグアイ中央銀行は、2017 年第 2 四半期の経済成長率が 2.8%となった旨発表した。15 日付「エル・オブセルバドール」紙によれば、公共投資の減少により経済成長は鈍化した。個人消費及び輸出が好調のため、直近 12 ヶ月では 2015 年初頭以来の高い水準を保っている。

5 生産者物価指数

28 日、国家統計院（INE）は、9 月の生産者物価指数が前月比 0.06%増となった旨発表した。また、2017 年 1～7 月の累計では前年同期比 5.94%増、直近 12 ヶ月累計では 3.30%増となった。

6 工業販売

6 日、ウルグアイ工業会議所（CIU）は 2017 年第 2 四半期の工業販売が前年同期比 2.3%減となったと発表した。同日付「エル・オブセルバドール」紙によれば、今回の結果により 3 四半期続いていた回復傾向が止まった。しかし、直近 12 ヶ月累計では 2.5%増となっている。

主な経済指標

	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
消費者物価指数 (%)	6.71	6.46	5.58	5.31	5.24	5.45	5.75
失業率 (%)	9.02	8.46	7.95	7.84	7.58	未確定	未確定
平均賃金指数 (%)	9.36	9.16	9.32	9.36	9.73	9.60	未確定
対ドル為替(ペソ)(平均)	28.41	28.40	28.13	28.38	28.64	28.67	28.91
新車売上台数	4,835	4,360	4,919	5,128	4,055	4,601	4,584

出所：国家統計院 (INE)、ウルグアイ自動車販売協会 (ACAU)

消費者物価指数

	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
全体	6.71	6.46	5.58	5.31	5.24	5.45	5.75
食品・ノンアルコール飲料	4.09	3.50	1.14	0.09	0.12	0.68	2.10
アルコール飲料・タバコ	12.18	11.95	12.03	12.08	11.98	11.56	11.66
衣服・靴	7.70	5.97	5.35	5.02	4.68	4.37	3.85
住宅	8.84	8.74	8.47	8.43	8.25	8.19	8.21
家具・家庭用品	8.27	7.86	5.59	5.65	5.80	5.99	6.12
保健	8.58	8.68	8.49	8.61	8.42	8.90	8.85
運輸	3.96	4.10	4.10	4.55	4.79	5.46	5.75
通信	5.20	5.19	5.03	5.02	5.04	4.99	5.12
娯楽・文化	3.36	3.45	3.33	4.13	4.70	5.28	5.06
教育	11.37	11.29	11.13	11.02	11.22	10.90	10.88
レストラン・ホテル	9.29	9.11	9.22	8.80	8.54	8.42	7.59
その他の財・サービス	7.05	7.42	7.32	7.15	5.86	5.40	5.01

出所：国家統計院 (INE)

貿易統計

		3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
輸出	額 (百万ドル)	603	726	800	947	716	723	836
	前年同月比 (%)	0.8	25.9	-3.7	27.6	1.1	5.5	32.1
	1 月からの累計 (百万ドル)	1,619	2,318	3,067	3,987	4,616	5,299	6,082
	前年同期比 (%)	8.0	14.2	8.8	13.1	10.0	9.8	12.2
輸入	額 (百万ドル)	690	547	627	600	579	676	660
	前年同月比 (%)	16.0	-29.7	-0.4	8.2	9.6	-3.7	5.4
	1 月からの累計 (百万ドル)	1,738	2,285	2,911	3,511	4,090	4,766	5,424
	前年同期比 (%)	4.5	-6.4	-5.2	-3.1	-1.5	-1.8	-1.0

出所：Uruguay XXI (ウルグアイのフリーゾーンを含まず。毎月の輸出額、輸出累計額は暫定値)

製造業指数(%)

	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月
全体	-5.09	-7.38	-9.51	-10.87	-11.02	-12.09	-12.11
全体（石油精製除く）	0.33	1.43	1.75	1.85	2.59	1.91	1.64
食品・飲料	4.81	5.17	4.66	5.36	5.51	4.07	3.15
繊維製品	-13.77	-10.37	-13.96	-12.72	-11.37	-9.70	-6.81
衣服	-34.02	-22.69	-15.12	-15.88	-11.86	-10.74	-13.68
皮等	-6.97	-7.66	-3.97	-2.60	-2.19	-3.56	-3.61
木材及び関連品	-2.27	-4.54	-1.54	-1.29	-0.90	-1.45	-1.16
紙等	-2.51	-2.07	4.57	-0.91	0.21	-0.43	0.51
製本	-10.33	-5.76	-11.47	-12.12	-12.60	-12.10	-12.16
石油派製品等	-31.25	-52.64	-65.30	-72.95	-77.50	-80.75	-82.56
化学品	4.51	5.35	3.56	6.27	7.37	6.13	5.58
皮・プラスチック製品	-17.73	-11.39	-14.32	-8.65	-4.82	-1.81	-1.64
非金属鉱物	-9.30	-4.48	-3.50	-5.64	-6.18	-5.92	-5.81
礎金属	-7.63	-3.43	-7.76	-3.97	0.04	0.81	0.48
金属・機会・機器	20.00	14.79	11.72	6.23	3.55	3.51	-0.03
電子機器以外の機械	23.69	27.33	15.70	17.80	17.96	16.85	14.48
電子機器・機械	-22.05	-17.70	-19.11	-15.04	-16.70	-14.44	-12.60
医療機器等	-24.29	-19.35	-17.81	-11.93	-10.89	-9.30	-8.15
自動車等	76.46	71.49	72.79	90.17	141.81	139.87	158.49
その他輸送機器	68.28	36.51	52.94	36.49	46.43	31.39	33.89
家具等	0.75	4.58	6.00	6.88	4.79	3.23	3.34

出所：国家統計院（INE）

（了）